

23年度 2～3 学期の活動

みんなで使う場所だから… クリーンアップDAY

10月29日(土)

浜田山小学校の学校開放を利用して、団体のみなさん(大人85人+子ども68人)と、先生方のご協力をいただき、総勢153人で学校の清掃を行いました。みなさんのおかげで、学校が明るく、きれいになりました。



毎日使う場所も

あいにくの雨模様でしたが、15組の参加者がありました。お父さんやおばあちゃんの方もあり、一年生から六年生まで、班で協力しながら、6品を作りました。どの品も上手にできましたが、特に手作りさつま揚げは、簡単なのにとてもおいしくて、「家でも作ります。」という声が多く聞かれました。



いただきま〜す!



お父さんも手際よく!



包丁も使い方を学べば、こわくない



年度末号

3月19日
(月曜日)

発行
浜っこ支援本部
事務局

切ったり、混ぜたり、量ったり!

親子お料理教室 2月25日(土)



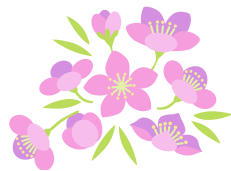
よ〜しがんばるぞ!



しっかり力をいれて



体育倉庫も!



図書室の入り口に…

図書室の入り口にある展示ケースをご存知ですか? 本の紹介や季節の小物を切ったり貼ったり: 図書室に足を運びたくなるようなディスプレイを目指して、現在4名で活動しています。通りかかった子ども達の笑顔が見られると嬉しくなります。間もなく春の装いに変わりますのでお楽しみに。



図書イベント

9月24日(土) 視聴覚室

3回目となりました、**科学読み物読み聞かせ**。今回のテーマは『夏』。読み聞かせはもちろん、毎回の工作も人気です。低学年から高学年まで楽しめる会でした。



漢字検定

昨年十一月五日(土)に日本漢字能力検定を実施しました。十級〜二級まで、全部で137名の申し込みがあり、うち18組が家族での受検をしました。受検者の増加に伴って、今回は二部に別けて実施しました。来年度、一部受検料が引き下げになりますので、どんどんチャレンジして欲しいと思います。

浜っこお茶会

2月24日(金)

今回は五・六年生の保護者の方と、「中学」を話題にぎつくばらんにお話をしました。今後、学年やクラスに関係なく、保護者の皆さんの、疑問解決の手助けになればと思います。4月には、新一年生のお茶会を予定しています。他にこんなお茶会を!とご意見がありましたら、ぜひ下記のメールにどうぞ。

お知らせ

3月1日(木)に浜小独自で放射能調査を行いました。詳しい調査結果は、学校のホームページをご覧ください。



お問い合わせ先: 浜っこ支援本部 (浜田山小学校支援本部)



最後はおいしくいただきます



緑のカーテン

5年生の環境教育の一環である、「緑のカーテンの育成」をお手伝いしています。

積極的に！



教室から見ると...



授業支援

かけっこクリニック



さすが6年生！



指導
日本女子体育大学・大学院生

活動紹介

私達の活動の目的は“子どもたちの笑顔”です。子どもたちや先生方そして保護者の方々の笑顔があふれる浜小のために、各ボランティアを中心に、皆さんと力を合わせて活動していきたいと考えています。

浜っこ支援本部

登下校見守り

子どもたちの登下校時、通学路に立ち、安全を見守る活動です。

安全見守り

立ち番ボランティア

警備員不在時(10~11時)西門付近の犯罪防止、及びオートロックの解錠をしています。

読み聞かせイベント

科学読み物の読み聞かせを毎年おこなっています。

図書

読み聞かせ 図書ボランティア ディスプレイ

本と子どもたちを繋ぐさまざまな活動をしています。

お料理教室

栄養士の先生と、料理教室を通し、子どもたちの食育を考える活動をしています。

浜っこお茶会

いろいろな話題を皆さんとお茶を飲みながら、お話する会です。(不定期)

イベント他

漢字検定

日本漢字能力検定を、年一回浜田山小学校で実施しています。家族で受検もできます。

ビオトープくらぶ

野外活動を通して、子どもたちの自然を慈しむ心を育てる活動です。



ゲームや観察から、楽しく学びます



背番号55番のJUSTJU...

『体育のバスケットボールでゴールしちゃった。』運動は好きだが得意ではない五年生の長女。うまくなくても体育の時間は楽しいらしい。『スポーツが上手な友だちから、ナイス！って言われちゃった』とほほをふくらませて微笑む。子どもたちから聞く学校のニュースはおもしろい。ドッチボールで勝ったこと、朝一番に学校についたこと、息を弾ませながら細かくお話ししてくれる。楽しかったことはできるだけ具体的に覚えていたほうがいい。大人になってからも思い出せるから。わたしにも小学校の思い出がたくさんある。悔しくて泣いたことすら思い出すと楽しくなる。父親となつてから11年。子どもたちが楽しく過ごせるようにと考えてきた11年。彼らの楽しい思い出はわたしの思い出でもある。いまさらながら気づいた。わたしが子どもの時から笑ったり泣いたりしたたくさんの思い出は両親の思い出でもある。人生は自分自身のものと言うが、自分だけの人生ではない。自分だけの思い出でもない。親として、子どもとしてこれからもすてきな思い出をつくらしていきたいな。

